

新津東部コミ協だより

# ミニかわら版

令和5年8月号



## 新津川遊歩道を 歩きましょう！

福祉委員会委員長  
古川 修子

東部地区は緑が萌え、水が煌めき、秋には黄金の稲穂が実る自然豊かな地域です。そんな恵まれた自然の中で『新津川遊歩道を歩きましょう！』を開催しました(六月三日)。台風二号の影響で雨の日が続いており天候が心配されましたが、絶好の散策日和となり二〇〇名を超える参加をいただきました。

一人で、親子で、友人で自然の中で会話を楽しみながら初夏のひとときを過ごしていただけたと思います。

東部コミ協は「人が繋がり、ともに支え合うやさしいまち」を念頭に、さまざまな事業に取り組み、『集い・学び・ふれあい』を推し進めています。

福祉委員会では、十月七日に「健康寿命の延伸」を目指し『第十五回健康づくりの集い』を開催します。血管年齢測定・体組成測定を行い保健師による個別指導もあります。

軽体操、楽しいゲームも企画し、皆様の参加をお待ちしております。



■東部コミ協は、「安全安心な地域社会づくり」「福祉活動の充実」「地域社会の交流」を当面の活動目標としています。

## 自転車交通安全教室

総務部

六月六日(火)に、新津第二小学校で交通安全教室を行いました。

一年生は、ひまわり学習センターで、正しい横断歩道の渡り方を学びました。また、玄閑協の駐車場で、ヤマト運輸の配送車に乗せてもらって、運転席から見えにくい場所があることを自分の目で確認し、見えにくい場所に近づかないことを学びました。

三年生は、体育館で信号機や交差点を設置したコースを実際に自転車で行き、安全な通行方法を体験しました。

子どもたちがこの教室で学んだことを活かして安全に暮らしてもらいたいと願っております。

また地域の皆様にも子どもたちの安全のための見守り活動を今後も続けて頂ければと思います。

ご協力頂いた、秋葉警察署、秋葉区役所はじめ交通安全指導員、ヤマト運輸の皆さんにお礼を申し上げます。



## 地域コミュニティ協議会防災担当者会議

総務部 渡邊

六月八日(木)に、秋葉区役所で開催された、地域コミュニティ協議会防災担当者会議に出席してきました。

秋葉区からは、市からの情報発信基準及び情報共有方法についての説明の後、各コミ協からは、コミ協内の情報伝達方法等について報告しました。

情報伝達方法等については、どのコミ協もそれなりの課題を抱えていることを認識致しました。

紙媒体や電話、メール、ライン等に対する利用実態が世代間で異なることが、大きな要因という意見も出されました。

東部コミ協でも情報伝達手段についての検討が必要と実感しました。

新潟市・秋葉区からの防災に関わる情報は、メールやラインでも発信されており、利用が可能な方は、ぜひ、「にいがた防災メール」等に登録して、情報を得てもらえると良いと思いました。



- コミ協防災担当者会議 情報伝達等について意見交換が行われました。
- 市の防災情報 問合せ先 新潟市危機対策課 電話 025-226-1146

## 告知

# 新津川おかえり☆灯り ぷろじえくと5



日時：令和5年10月29日(日)

13:00 ~ 16:30 開催予定

会場：新津第二小学校、体育館他(文化祭と併催)

今回は、この「ぷろじえくと」が今後も継続していけるように様々な方々と実行委員会を結成して運営することになりました。当日は、パワーアップした「おかえり☆灯り」をご覧ください。

## 編集後記

最近、各地で災害が頻発しており、東部コミ協地域においても、水害や地滑り、地震等の被害が想定される地域もあり、石澤新会長からも、東部コミ協全体で、防災・防犯等に取り組む体制の確立を命じられております。

また、最近、秋葉山や小須戸地域での「熊」や「イノシシ」の目撃情報等も多くなっています。

現在の東部コミ協の情報伝達方法等には、限界があり、多くの皆さんが、積極的に新潟市や秋葉区からの情報を得ることが出来るようにして頂けるとありがたいと思います。

皆さんで安全安心な地域社会を作って行きましょう。

総務部 渡邊

新津東部コミ協だより

## ミニかわら版

—令和5年8月号—

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：石澤 哲夫
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号  
新津地区勤労青少年ホーム内  
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トーヨービジネス